

市長コラム

ふれあいの輪

いなべ市長 日沖 靖

きらびやかな衣装に身を包み、さっそうと舞台上に登場するのはご近所の手品師。見事な手さばきで、参加者を驚かせ、楽しませ拍手喝采。その他、お琴に三味線、カラオケ等、地元の芸達者が大活躍。わざわざ遠くの施設に行くのではなく、地域の公民館などを利用し、ご近所のみなさんが集い、おしゃべりをしたり、歌ったり、笑ったり、身近で、気軽な「ふれあい敬老会」を今年も各地域で行っていただいています。

我々が今、幸せに暮らせるのも、ご先祖さんや先輩のみなさんのお蔭です。もちろん若年者が年長者を敬うのは当然のことと思います。しかし、若年者が減少し、高齢者が増加するなかで、元気な高齢者にも社会を支えるご協力をお願いしなければならない時代となりました。

そんななか、敬老会だけではなく、日頃のふれあい活動として身近な地域で高齢者が集う「ふれあいサロン」や「子どもたちの見守り」「子どもたちとの交流会」などを行っていただいています。

事業を企画、運営していただく役員のみなさんには心より感謝申し上げます。今年も各地域で素晴らしい「ふれあいの輪」が広がることをご期待申し上げます。



昨年の「ふれあい敬老会」

～大安地区団3位入賞～

平成18年度 三重県消防操法大会



平成18年度三重県消防操法大会が、7月22日(土)鈴鹿市の三重県消防学校で開催されました。この大会には、県下7ブロックから14チームが出場し、それぞれ小型ポンプ、ポンプ車の部に分かれ、技能を競いあいました。いなべ市からは、大安地区団がポンプ車の部に出場し、2月19日から大会までの厳しい練習の成果を発揮し、緊張とプレッシャーのなか、見事3位に入賞しました。



いなべ市代表として
出場された選手は、
次のみなさんです。

指揮者	森 輝雄 (梅戸北)	4番員	服部 泰通 (丹生川中)
1番員	一色 祥太 (鍋坂)	吸管補助員	川内 敏宏 (石樽北)
2番員	出口 哲司 (高柳)	補欠員	藤井 秀樹 (梅戸北)
3番員	伊藤 文裕 (片樋)		

(敬称略)

消防操法とは、消防団員が消防活動を効果的に行なうため、炎に立ち向かう消防精神、火勢を効果的に制圧する技能、責務に耐える強じんな体力の高揚を図ることを目的とし、小型ポンプまたはポンプ車からホースを延長して標的に向かって放水する中で安全性、正確性、迅速性を競うものです。

問い合わせ先 員弁庁舎 総務課 ☎74-5805 FAX74-5800